



学校教育目標

未来を拓く、心豊かな人になる
 深く考え、創造的に学ぶ人になる(高い知性)
 心を拓き、豊かな情操を培う人になる(豊かな心)
 目標を自覚し、たゆみなく実践する人になる(たゆみない実践)

学校教育目標実現のために

確かな学力を培う

豊かな心をはぐくむ

実践力 (自主自立・責任感・協力性) の育成

目指す生徒像

☆主体的・協働的に物事に取り組むことができる生徒
 ☆確かな読解力に裏付けられた思考力や判断力を備え、自信をもって自分の考えを表現できる生徒
 ☆人の考えを聴き、自身や集団の考えを深め発展させられる生徒

☆命の大切さを自覚し、自他共によりよく生きようとする生徒
 ☆多面的多角的に物事を捉え考えて、人の気持ちに寄り添い行動できる生徒
 ☆ルールの大切さを理解し、社会の中で場面に応じた適切な言動ができる生徒

☆一人一人の成長とよりよい集団や学校生活を目指して、主体的に課題を見つけ、仲間と協働してそれらを解決しようとする生徒
 ☆自分の役割を自覚し、誇りと責任をもって、自主的・意欲的にその仕事を行うことができる生徒

取組の重点

指導と評価を意識した授業
 ICTを活用した活動の充実

主体的・対話的な
 道徳教育の充実

日常の係活動・委員会活動

具体的な取組

- ① 生徒一人ひとりが成長を実感できる指導と評価の一体化
 ~分
 かる・できる・楽しい授業を目指して~
 ◇教科・学年チームでの取り組みの推進
 ◇AAR サイクルに基づく見通しを持った授業
 ◇小中一貫した教育の推進
 校種間連携による系統性・連続性のある取組
- ② 「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る指導」の充実
 ◇朝読書への取組と望ましい学習環境づくり
 朝読書時間の確保と定着、基本的学習ルールの共有化、互いを認め合う学級づくり
 ◇家庭学習習慣の定着
 家庭学習課題等の工夫
 ◇チームティーチングなどによる指導の工夫と充実
 ◇特別な支援を必要とする生徒への対応
 学びの支援委員会、SC、学びのサポーター・相談支援パートナーとの連携・協力
 インクルーシブ教育の推進
- ③ 「chromebook」を活用した実践
 ◇生徒一人一人のタブレット利用
 子ども一人一人の個別最適な学びの実現
 ◇情報活用能力の育成
 情報の収集・判断・表現・処理・創造し受け手を踏まえての発信・伝達できる能力の育成

- ① 心を育てる教育活動の創造
 ◇道徳の時間を要とした、すべての教育活動を通じた道徳教育
 「主体的・対話的な道徳」の実践、日常活動を通じた社会性や自主自立、自己有用感の育成、生活常任委員会による「ありがとうカード」の取組・人権、いじめ・自殺予防教室の実施
 ◇「生活の心得」の見直し
 創造的に考え、主体的に行動する生徒の育成の一環として、生徒それぞれがさまじりの意味を理解し主体的に遵守ようになるために、生徒が議論したりする機会を設け、積極的に見直しを行っていく
- ◇地域との連携による教育活動の展開
 保護者地域との課題の共有、地域ボランティア体験
- ② 未然防止の視点と初期対応を重視した生徒支援の実践
 ◇日常生活で大切にしたい取組
 挨拶・時間・身だしなみ、生徒会やPTA・地域との連携
 ◇安全確保のための取組
 自分の身は自分で守る意識の醸成、地域・関係機関との連携、生活安全教室の実施
 ◇いじめの未然防止、早期発見、早期対応
 子どもとの信頼関係の構築、いじめアンケートの実施と早期対応、いじめ防止委員会を中心とした組織的対応・学校いじめ防止基本方針の見直しと生徒、保護者への周知、シャボテンログの活用、SCによる生徒支援講演会の実施
- ◇教育相談活動の充実、カウンセリングスキルの向上
 研修会、教育相談での実践・学びの支援委員会、SCとの連携・協力

- ① 日常的な奉仕活動や校外でのボランティア活動を通じた社会性の育成
 ◇日直・給食・清掃等の当番活動を通して基本的な社会性(協力性、責任感)を育む
 ◇校区内で行う地域美化清掃ボランティア活動や地域の諸ボランティア活動への協力を通じた、ごみ削減などの社会貢献や地域コミュニティとの連携や帰属意識、主体性・協調性・勤労奉仕の精神・自己肯定感の育成
- ② 日常的な係活動や委員会活動の充実による自主自立や責任感、協力性の育成
 ◇生徒会主導による、日常的な委員・係活動の充実 ⇨ 全教職員による見取りと共通した指導
- ③ 行事への取組を通じた協力性と責任感の育成
 ◇目指す生徒像と行事のねらいの明確化
- ④ 健やかな体の育成
 ◇運動やスポーツへの関心を高める指導と、日常的に運動に親しめる取組の推進、体力向上への取組
 ◇不断の授業改善による、「健やかな体」づくりへの主体的な態度、思考力、判断力の育成
 ◇食育の推進による健康管理能力の育成
 給食の時間や食に関する指導を通し、栄養バランスの取れた食事や望ましい食生活への理解を深め、自らの健康を管理できる力の育成

信頼される学校の創造

- ① 学校教育と生徒会活動を地域に開く
 ◇学校公開、学校評議員会・学校関係者評価委員会との連携
 - ② ホームページ・ICT・すぐるを活用した配信の充実
 ◇HPの充実 ◇学校と家庭を繋ぐアプリの活用
 - ③ 学校と家庭をつなぐPTA活動の充実
- ★見てもらい、知ってもらい、中の島中の応援団づくりに努める

社会に開かれた教育課程の編成

- ◇SC、学びのサポーター、相談支援パートナー等、専門スタッフとの連携協力
- ◇地域との連携・協力
- ◇外部関係機関との連携
- ◇パートナー校との連携(自治的な活動)